

# ROTARY CLUB



## 堺おおいずみ

ロータリークラブ

WEEKLY BULLETIN

2004 ~ 2005 9月15日 No. 966

例会日 毎週水曜日

例会場 堺市長曾根町130番地23号

堺商工会議所会館 2階 TEL. 072-258-5581

事務所 同上 4階 TEL. 072-258-0770

FAX. 072-254-3245

E-Mail ohizumi@mb1.kisweb.ne.jp

ホームページURL http://www.kisweb.ne.jp/ohizumi

2004-2005

国際ロータリー会長  
ガバナー (第2640地区)会長  
幹事

クラブ会報委員長

クラブ会報副委員長

クラブ会報委員

グレンE. エステス Sr

中島治一郎

西尾 幸祐

貞方 澄夫

万代 恒美

金岡 光世

平岩 群偉

### “新世代のための月間”

#### 本日の例会第967回9月15日

○ミニ卓話 内矢隆三会員

○インフォメーション

・会員増強委員会

植木重文委員長

・ロータリー情報委員会

角谷和男委員長

#### 花と季節



オニユリ

#### 次週の例会第968回9月22日

○外部卓話

国際ロータリー第2640地区

情報・規定カウンセラー

中村幸吉パストガバナー

「国際ロータリー

規定審議会について」

#### 先週の例会 第966回 9月8日

#### 会長インフォメーション

会長 西尾 幸祐

先週に引き続きまたまた台風がやってきましたが、皆様のご家庭、事業所では大丈夫だったでしょうか。

さて本日は中島治一郎ガバナー並びに中田三代次ガバナー補佐にお越しいたきました。ありがとうございます。

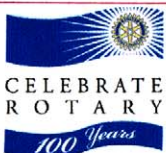
また例会のあとのクラブアセンブリーでもご指導の程よろしくお願ひいたします。

それに今日は台南中区RCの王仁志会員もお越しいたきました。天王寺での美術展に出展されておられるとのこと、ますま

すのご活躍を祈念いたします。

先週水曜日の夜に開いていただいた20周年記念事業関連の委員会で、10月23日の記念事業に向けて全会員で取り組んでいただく準備が整ったと考えております。

堺市中学校美術部「部展」への協力、三原台中学への中国語教師派遣等私どものクラブが今まで行ってきた社会奉仕の意義を会員全員が理解し、クラブの創立20周年と「部展」20周年を、今までがんばってこられた先生方や地域の方々と「共に 祝いたい」



## ロータリーを 祝おう

四つのテスト

第2640地区ホームページ <http://ri2640d.jp>

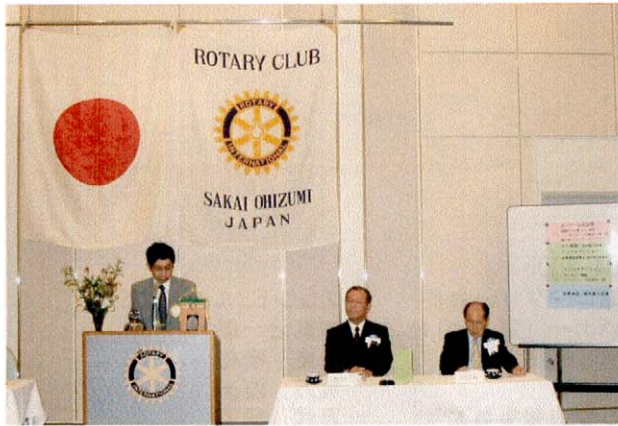
ガバナー事務所

E-mail [info@ri2640d.jp](mailto:info@ri2640d.jp)

言行はこれに照らしてから

I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなのためになるかどうか





と思います。

そして今までの成果ををふまえた上で今後につながる今回の20周年事業をぜひ成功させたいと思いますので、ご協力よろしくお願いいたします。

## 委員会報告

### ◆◆地区委員長会議報告◆◆

#### 職業奉仕委員長 田中一弘

クラブ職業奉仕、社会奉仕合同の委員長会議が9月4日（土）河内長野市民センターにて開催されました。

中島治一郎ガバナーの挨拶の後、前田孝道職業奉仕カウンセラーから「職業奉仕の意義について」また、前窪貫志社会奉仕カウンセラーから「職業奉仕、社会奉仕リンクの意味について」各説明がされ、その後IM5・8組の各委員長による協議、質疑応答がおこなわれました。

当クラブからは万代ガバナー補佐から職業奉仕についての発言があり、昔の経営者は左手にソロバン、右手に論語をもち、そのバランスの中で仕事をしていたが、今の経営者はソロバンを持つ手の方ばかりウエイトが多いという指摘があり、ロータリーのいう所の職業奉仕の意義と照らし合わせ考えなければいけないと感じました。

また、内矢隆三社会奉仕委員長より当クラブの20周年記念事業の発言があり、前窪

カウンセラーから、地域のニーズに合った素晴らしい計画であるというお言葉を頂きました。

また、今後、ロータリーの事業はマスメディア、マスコミをうまく利用し、地域社会へのアピールをしなければならないという意見がありました。

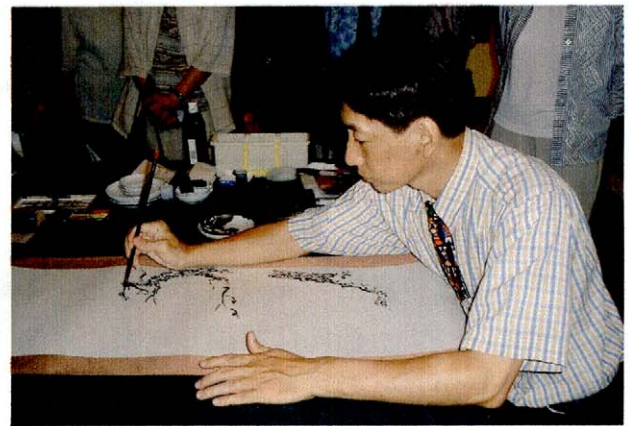
### ◆◆国際奉仕委員会◆◆

#### 委員長 長山 正

今日は珍しいお客様です。台南中区RCより王仁志様がお友達とお越しく下さいました。



王仁志氏と友人の李鴻儒氏



大阪市立美術館で実演される王氏



### バナー交換

四日市RCバナー  
平岩群偉会員



## ガバナー公式訪問並びに第4回クラブアッセンブリー

国際ロータリー第2640地区  
ガバナー 中島治一郎氏



### 《卓話》

2640地区、各クラブの地域社会が疲弊しているところが多いが、それをロータリーから活気を取り戻し、自クラブの活性化を通じて地域社会の活性化につなげて行くことを願っている。クラブの皆さんが中心になってクラブの活性化に取り組んでいただきたい。

#### ○ RI会長の重要事項3点

- 1) 同士を増やそう
- 2) ロータリー財団への協力（国際奉仕）
- 3) ポリオの撲滅に協力（国際奉仕）

#### ○ ロータリーファミリー委員会設置

#### ○ 保健問題

- ・ポリオ
- ・マラリア
- ・エイズ

- 1) 地域としてはエイズに取り組みたい。
  - ・恥ずかしいことだが先進国のうち、唯一日本が右肩上がりの増加を示している。
  - ・2640地区でその実態をつかむ努力をしてほしい。
  - ・保健所等詳しい専門家をクラブの卓話に招き、クラブ奉仕委員会の中で実態を知る努力をされたい。

#### ○ 識字率の向上

#### ○ 水の問題

同志を増やそうですが、私はRI、地区から数字を示して会員増強を言うことは避けたい。自クラブで同士を増やす計画を立て、実行するものであって、決して「誰か、第三者から促されたから」であってはならないと信じている。

ここ10年余りの規定審議会において、会員増強の目的で、規定を甘く設定しようとする傾向が強い、結局、ロータリーの存在感を低め、ロータリークラブのプレステージも低め、会員を寧ろ減らして行くことになっている。RIの規定弱化に対して、抵抗を示し、各クラブにおいて規定強化に努め



ガバナー公式訪問例会風景



ているドイツでは、ロータリークラブのステイタスが上昇し、加入希望者が増え、ウェイティングリストを準備しなければならないクラブが増えていると聞く。

このドイツが良い例だと思います。自分達のクラブのルールは自分達で確立する。自分達のクラブの活性化は自分達で図り、努力する。自分達のクラブの誇りは自分達で守る。自分達の地域社会は、自分達の方で何をすべきか考え貢献する。

100周年を期して、2640地区の各クラブがこのような方向で切磋琢磨するならば全体に誇れる景観を備えた当地区がより輝いて来るに違いないと思います。

今年度は自分達のクラブの活性化を会長を中心に懸命に図られるお手伝いをさせて頂きたいとひたすら念じております。

#### 第4回クラブアッセンブリー

(SAA) 国際ロータリーのSAAについてご説明をお願いします。

◎国際協議会は529地区のガバナーエレクトが集まり研修いたします。ズル休みをしないか、部屋に居れば会場に連れて行って勉強してもらう。

ズル休みを発見すれば帰ってもらうよう要請する。鬼軍曹の役割である。

国際大会はいつもニコニコ笑顔で対応し、抵抗感の無いよう上手にしなければならぬ。しかし、内容は厳しくバッジがないと入場を拒否する。

規定審議会はルールを決めている方々だから一番やり易い。高齢者が多いので救急の対応もある。

いずれの会議も目的が達成されるよう推移に万全を期すことが役割である。

気配りが大変で会場監督とはうまく言われている、会場がスムーズにコントロールされるようにするのが仕事である。

クラブではうまく運営すること、招いたスピーカーの卓話中に私語がある会場の取締りなど非常に難しいところがあると思う。

(クラブ奉仕) ルールが緩くなったが、緩くするのが良いとはいえないと思うが？

◎私はルールを緩めるのに大反対です。これはRIが出席率の向上、会員増強が図れるだろうとの考えです。それにより日本では出席率の低下、会員減少が進んでいる。ドイツが厳しくすることにより会員が増えている結果が示している。

(ロータリー情報) サイバークラブの定款についての疑問、長期将来計画(委)が出来たのは良いが役員が毎年度変ることに疑問を持つ。

◎長期計画(委)については出来るだけ同一メンバーで討議するようにしているが、職務によって人が代わることがありえる。サイバークラブのようなものが出現し、ロータリー感が違う者の中で対議すると、一致したものが見えて来ない。長期計画を持って来られてもなかなか定まらない。姿は現れて来たが、これだと言うものに定まっていない。私が個人的に考えるのは、下手に決めてしまうと抜き差しならないものになる。ロータリーの中に人作りの視点が無くなっていいのか真剣に時間をかけ、多くの人がかかわって行かなければならない。各理事が自国に持ち帰り対議すべきであり、多数参加形で考えるべきである。

新入会員のオリエンテーションを重視し綱領を入会前に詳しく解説し、理解してもらってほしい。

(会員増強) 定款を外れて細則を作るとすれば、どの程度まで許されるか。ルールが緩くなり会員増強を行なう為は何を規範にすべきか、ルールを厳格にすべきところは厳格にすべきだと思うが如何ですか。

◎クラブ定款と細則の関係ですが、例えば



職業分類については、最大限が5名であって、それを超えてはいけないという訳で、休日メイクアップについても同じ解釈である。しかし、メイクアップについては、それだけの猶予を見るという背景があると思われる。自クラブで充分議論されて厳しくされるのも良いと思う。

一週間に一度の楽しいと思われる例会の仕組みを考えられたらと思う。

**(出席参加)** ロータリーにモラルが無くなって来ている。質を重視し、原点に戻すべきだと思う。

**(親睦活動)** 20周年事業に全力を傾注すると共に会員家族の親睦に重点を置く。

◎ロータリーファミリー(委)の設置、活動を是非お願いしたい。ファミリー的雰囲気をかもし出す一体感が必要で、退会者を招き一体感を持つ雰囲気を出されるよう努力されたい。退会時と今は環境が変化しているので招待することが相手を思いやる行為だと思う。是非20周年には招いてやってほしい。

**(ニコニコ箱)** 日本と外国のロータリアンの良い点、悪い点が知りたい。

◎日本とアメリカを比べると、最近アメリカでは、小学校教員、警察官が入会しているクラブが多くある。一般市民的といえる。日本は企業を選び入会させている。日本の在り方の方が正しいと思う。

クラブの活動は向うの方が積極的である。来世感があるから、在世中にボランティアをすることが当たり前になっている。日本は人作りである。アメリカではロータリーに入った理由の多くは奉仕の機会が沢山あるからという。サイバークラブほど多くの奉仕が出来ると考えればうなずけるところもある。

文化、宗教的背景から考え合わせると差があり、参加形だから一体感がある。また、議論したが上手でうまく良い処へ高めてまとめ上げる。全体感、達成感があ

る。その点、日本は下手である。この差は見做う必要がある。今後の課題である。

**(クラブ会報・記録)** 週報にA4版が良いかB5版が良いか。

◎まだB5版も多くある。それよりも内容である。今日まで33クラブ訪問したが、その中で一番秀逸である。特に未充填表を掲載され、会員に啓蒙されているのが良い。必ず結果が出ると思う。また、委員会報告が良くまとまり読むものを引き付ける。読ませるように出来ている。今のところ優秀週報賞の候補である。

**(ローターアクト)** 25年前と現在のロータリーの価値を教えていただきたい。

◎大変な相違がある。ロータリアンがクラブに対して持つ、誇りの高さが低下したこと。また、市民の眼が下がっていることである。

100年目にもう一度発足時の市民の尊敬の眼とロータリークラブに対する会員の誇りを取り戻すにはどうすれば良いか考えて検討する機会にしてほしい。そして、ロータリーの目的をもう一度良く考えていただきたい。

**(広報・雑誌)** NHKという公共放送が一番良いので、知り合いがあれば連絡下さい。

◎NHKのPRには大きな力がある。

**(職業奉仕)** 会員企業事業所の案内を週報に掲載する。一業種一名の根本的な意味は。

◎ポール・ハリスが最初創る時にそうするのが仲良しクラブを作るのに一番良いという考えから、そう決められた。自分が代表している業種の代表だから言動を慎むべきだと思う。その一人一人が一つのグループになり、全体が高まる、良い仕組みだと思った。自分の職業が重要であると知ってもらうべきである。

綱領の中にも職業奉仕に関して、その目的を三つうたっている。一つは自分の代表する業種の方へ、ロータリー精神とか道徳的水準を高めるとか、四つのテスト



やロータリー哲学とか、そのようなものを自分の同業者や得意先、従業員に持ち込み広める努力をする。一方は自分の職業の世の中に置ける有用さというものをロータリーへ伝える努力をする。

一業種一人であることが代表意識を高められる非常に有用である。複数の同業種でも話し合いにより代表分野を決めることで増やすことも出来る。

自分の職業を品位あらしめるには、自分の品位を高めねばならない。このような素晴らしい目的を持っている職業奉仕はロータリーの中でも抜きん出て素晴らしいと思う。

**(社会奉仕)** 20周年記念事業について詳細にわたり説明する。

◎「部展」の支援を続けることは大変だが続けることに意義がある。

20周年記念事業は、是非14RCに広めていただきました。

**(人間尊重)** ライラに協力する。20周年記念事業に全面的に協力する。

**(国際奉仕)** アイサーブとウイサーブの違いについて、ポリオ撲滅の後には何か事業を考えているのか。

◎ウイとアイに関しては、ウイはアイの複数数であって、勿論力強い奉仕を行なうには力を合わせて行なわなければならない。だけどそのウイの一人一人はそれぞれに強い意志を持って魂を込めて奉仕しなければならない。団体で皆んなでやろうやと一人一人の魂がこもっていないのがいけないということで、勿論ウイでなく、ウイを構成している一人一人だということであり、一人一人が魂を込めてやらなければならないと言っているのです、ウイがだめだと一言もいっていない。心の持ちようが大切である。

ポリオはまだ終わっていない。ポリオ撲滅が第一議である。それが終わってから考えようということである。ポリオは長

期プロジェクトで感動が薄れて最終にはロータリーだと喜びを分かち合う。でも感動も大きいと思われるが長帳場のプログラムはいかがかと思う。

緒方貞子氏は次は絶対教育であるとおっしゃっている。日本で勉強して帰っても英語で勉強した人と比べ活躍の場が非常に少ない外務省も努力されているがまだまだであるこの辺を考えねばならない。

RIはエイズといているが私は教育だと考えている。

**(国際交流)** 台湾との交流で歓待されるが何か良い手は、交換学生に女子が多いのは、

◎他クラブも接待が派手であると言われていた。子供達に異文化を知る機会を与えることが大切である。華美にならぬよう自国に合ったお付き合いをされることである。青少年交換プログラムでも日本は女子が多いようである。外国に行きたい、出やすいという傾向があるのかも。

**(ロータリー財団、世界社会奉仕)** 自クラブの奨学基金立て直しのため、これに重点を置きたい。WCSについても内向きの奉仕活動を行ないたい。

**(米山・堺おおいずみ奨学)** 自クラブ基金の立て直しも順調に推進しています。米山の方も何とか目標まで持って行けそうあります。ガバナーの活性化への取り組みに感銘いたしております。

◎クラブ固有の奨学基金をもつクラブが現在訪問した33クラブの中で3クラブありました。それなりに財団、米山の寄付と自クラブ基金の運用に苦慮されているようであります。ロータリー財団はロータリーが国際奉仕というものを、皆さん方に活発におやり下さい。その手法はロータリー財団でプログラムを用意しているのであります。皆さんがそのプログラムを見て有効なものを通じて国際奉仕を行なおうと取り上げて頂く、それを可能にするための財団的支援をして頂くという



ことになっている。プログラムに魅力がなければそれを活用しえない。それを活用するための資金寄付が来ないというわけである。私は財団の管理委員もした関係もあり、常に厳しくプログラムの有用性について、いつも眺めている。古くないか、実際に役に立っているか厳しく見ているし、それに欠点がある時には直ちに国際ロータリー財団に物申すようにしています。この間のシカゴでの規定審議会でも、ロータリー財団が持っているロータリーセンタープログラム、平和奨学生というプログラムに2640地区から、あのプログラムに採用されている奨学生は7割が発展した国の学生で、発展途上国の学生が3割しかいないのは、それは逆ではないか。これは、発展途上国の割合を7割にすべきであると提案し、決議されました。早速財団でプログラムの内容を変更すべく動いています。まもなく実施に移り来年度から発展途上国の奨学生が増えてくるでしょう。このように使い勝手の悪いプログラムの変更をこちらから注文を付けて、私達の使い勝手の良いプログラムに変身してもらうべきである。ロータリーセンタープログラムというものを発展途上国からの学生に機会をより多く与えないかといいますとそれはプログラムにあります。一年間に世界から70名の学生を募集して、奨学金を与えるというシステムであり、そして、2年間勉強させます。科目は平和を如何にして増進できるかということと、平和阻害要因をどうすれば除去できるかの2つの目的であります。この2つを勉強させるのに先進国からの生徒を相手にしては役に立たない。発展途上国、しかも貧困の国、このような国で今戦争が起こっているであります。ポリオ撲滅が最後の最後解決できない国、それが極貧の国であります。そのような国の学生を勉強させ、教養

を付けるチャンスを与え、その人達が食料増産、産児制限という極貧を無くすのに役立つ勉強が出来る機会を与えて、その人達が国に帰り、自分達の民族の繁栄に努力させチャンスを与えるべきであり、プログラムの変更を提起せねばならない。次に米山奨学会であります。寄付金が減り奨学金を減額するとの話がありましたが、寄付の減は当たり前である。もっと他に勉強させ国の学生が多くいる。金が無く勉強の出来ない国の人に機会を与えないと、米山のプログラムに魅力が薄れてしまいます。米山の弱点はある程度資産のある人にしか与えられない。その背景は、先ず日本語ができないとだめという、日本語が出来るということは、米山奨学会の試験にパスする一番大きな項目である。日本語が出来る状態にするには、1～2年前に日本に来て日本語の勉強をし、そして米山奨学金を貰って大学に行くということである。日本に先ず来て1～2年滞在して日本語を勉強するには、かなりのお金が必要である。このような条件がゆるされないと勉強できないとなれば、なかなか貧困の国から学生を招くことが出来ない。しかし、手法はある。先ず日本語を勉強する奨学金を出せば良い。そして貧困の国から学生を探してくる。その方法は例えば緒方貞子氏の力を借りることであり、そのような方に来て頂ける環境作りを一生懸命に行なって、極貧の人達に勉強のチャンスを与える。米山奨学会がそのような貧困の国から学生に与えるとなれば、皆さんの賛同も得られる。金持ちの国から来る学生にチャンスを与えるより、もっと困っている学生にチャンスを与える努力をすることも今始めなければならぬ時である。財団、米山、自クラブ基金と三つ並べてクラブでよく論議し決められることが大切である。財団も米山も決められているル



ールはただ一つである。「寄付は強要してはならない」これだけである。その中で強要されないが、これは重要なプログラムであるから支援してやろうと支援下さることを是非お願いしたい。

(会計) RI (国際ロータリー) 各地区ロータリー、各クラブ共にステイタスの右下がりの現状(勿論そうでないクラブも多く、又各地区ロータリー、そして各クラブの活性化の為に各委員会活動を活発にされているロータリアンも多数おられます)の復元「復活」に付いてロータリアン一人ひとりが奉仕の理想に付いて原点に戻って真剣に考え、それを集約し、ベストを尽くし、実践してなければならぬ時期が来ているのではないのでしょうか。

退会の理由(原因)は諸々あろうかとおもいますが、入会数年後ロータリーに対する疑問や不信感が徐々に増え、情熱も冷めて失望し、退会される方もおられるのではないのでしょうか。

そして現状のままではロータリアンの増員は益々容易ではないと思いますが如何でしょうか。

各「クラブの活性化」については会長を中心に各委員会活動の活性化を推進し、それらを達成するためにガバナーのバックアップ(ご支援)をして頂ける事は非常に心強い限りであります。

- ①「量より質」への推進継続
- ②各委員会の会議、活動への出席(参加)の奨励  
例えば例会出席の義務のように
- ③選考(審査)基準の高度化
- ④各クラブP. P会のみなさん方のご支援とバックアップ推進
- ⑤ロータリーへのロータリアン一人ひとり博愛精神の高揚と推進

21世紀の新時代、そしてロータリー創立100周年記念、何かが変わります。また何かをロータリアン全員、力合わせて変えていきましょう。

◎大変良い考えだと思いますが実際に実行するとなれば大変困難なものである。クラブでよく対議しされることが大切である。



クラブアッセンブリー  
会場風景

ガバナー、ガバナー補佐を交えての充実したクラブアッセンブリーとなりました。要約の不備はロータリーの精神を持ってお許し下さい。      クラブ会報委員会





◇◇ロータリー財団委員会◇◇

委員長 田中源治



マルチプル受賞 多田弘明会員  
おめでとうございます。

◇◇米山・おおいずみ奨学委員会◇◇

委員長 岩本禮次郎

●堺おおいずみ奨学寄附金

貞吉 興道会員 10,000円

ご協力ありがとうございました。

# ニコニコ

委員長 大仲 広司

○アジア文化交流(展)のため台風を連れて来阪しました。

台南中区扶輪社 王仁志様

○すばらしいクラブに感謝を込めて。

ガバナー補佐 中田三代次様

○国際ロータリー2640地区ガバナー中島治一郎様、ガバナー補佐中田三代次様本日はよくおいで下さいました。ご指導よろしくお願い致します。 貞吉興道

○中島ガバナー、中田ガバナー補佐ようこそお越し下さいました。ご指導よろしくお願い致します。 西尾幸裕

○中島ガバナー本日はようこそお越しただきました。ご指導よろしくお願いいたします。 高橋末通

○中島ガバナー、中田ガバナー補佐様、当クラブへようこそおいで下さいました。大歓迎・・・ 間宮巖詞

○中島ガバナーを歓迎して。 前内禧宏

○今日は、中島ガバナーと中田ガバナー補佐様ようこそ、いらしゃいました。どうぞご指導して下さいますようお願いいたします。 長山 正

○台風一過、中島ガバナーをお迎えするのに相応しい澄みきった秋空となりました。全員でクラブアッセンブリーに出席し、素晴らしいロータリーを、今一度ロータリーを、今一度勉強致しましょう。

多田明弘

○中島治一郎ガバナーご苦労様です。勉強させて頂きます。身体に気を付けてガンバッテ下さい。 植木重文

○中島治一郎ガバナー、中田三代次ガバナー補佐お忙しい中ようこそ我がクラブへお越し下さいました。本日はよろしく申し上げます。遠来の友王仁志先生ようこそ！ 万代恒美

○久しぶりの例会出席です。中島ガバナー本日はようこそお越し下さいました。

森田泰紀

○中島ガバナーようこそいらしゃいました。ご指導の程よろしくお願い致します。

楠本健一

○中島ガバナーと中田ガバナー補佐、クラブ来訪ありがとうございます。お体大切に、ご多幸をお祈りします。 内矢隆三

○中島治一郎ガバナー本日はようこそお越し下さいました。いろいろ勉強させてもらいます。 大仲広司

○知識と教養を兼備えられ、信念と勇気をもって実行力のある。優れた人格者の中島ガバナー様を尊敬致します。また、ガバナー補佐中田三代次様日頃強力なパワーでバックアップされているお姿に感銘しました。本日宜しくご指導下さいますようお願い致します。 木久和則



- 中島ガバナー、中田ガバナー補佐公式訪問ご苦労様です。 堂之本雄治
- 公式訪問有難うございます。健康に気を付けてご健勝をお祈りいたします。 岩本禮次郎
- 中島ガバナー、2回目の公式訪問で全員緊張しております。 倉本昭十四
- 王仁志様並びに李鴻儒様良い日（ガバナー訪問の日）にようこそお越しいたできました。 多田弘明
- 中島ガバナー、中田ガバナー補佐様、この度はお世話になります。ご指導の程宜しくお願い致します。 松本勘二郎
- 25年ぶりに四日市RCへ行く機会を頂きましてありがとうございました。バナー交換をさせて頂きまして本当にありがとうございました。 平岩群偉
- 中島ガバナー様、中田ガバナー補佐様クラブご訪問ありがとうございます。 角谷和男
- 今年は上陸する台風の数が多いようで、昨日の18号くらいで打ち止めにしてほしいですね。 金岡光世
- ガバナー補佐、今日の訪問有難うございます。 貞方澄夫
- 久しぶりに大入り満員例会です。何でも多いのはいいなあー。 浅香公子

ニコニコ箱合計 26件 117,000円

ご協力ありがとうございました

■出席報告 9月8日

会員数36名 出席会員 31名  
出席免除2名 出席率 91.18%  
(8月18日 修正出席率 91.18%)

■お客様紹介

中島治一郎ガバナー  
中田三代次ガバナー補佐  
王仁志様(台南中区扶輪社社員)  
李鴻儒様(王仁志様の友人)  
胡克鋒さん(堺おおいずみ奨学生)

**未充填を埋めよう パート(Ⅲ)**

**職業分類・会員選考委員会**  
**委員長 森田泰紀**

我がクラブに相応しい同志を増やすためにも、未充填の職業分類表を会員全員で見直し埋める努力をしましょう！！

まず手始めに下記の職業を分類表から拾い出して見ました。

- 1-1 印刷及び出版  
印刷
- 3-1 運輸
- 3-2 倉庫
- 8-3 自動車工業  
駐車場  
自動車販売  
自動車修理

会員のみなさんのお知り合いに、この方はと推薦できる方を探して下さい。

「花と季節」

◇オニユリ◇

今日の花 オニユリ(鬼ユリ)赤朱色に黒い斑点の花はユリとしては強烈で、鬼の名を与えた。対馬や九州北西部の海岸に原種の2倍体が自生する。農業全書には飢餓を救う食糧としてのる。

■幹事報告

・9月18日(土)  
クラブロータリー財団委員長会議  
(西尾幸祐会長)  
クラブ青少年交換委員長会議  
(長山 正委員長)  
よろしくお願い致します。

■他クラブ例会変更

堺東RC:10月5日(火)→10月9日 IM

■ロータリーレート変更

8月1日より \$/108円